

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 成田良治
幹事 鷲野義明
会報委員長 杉浦比左夫
小山雅弘

No. 33

ロータリーを高めよ!

思いを尽くし熱意を尽くし!

1990~91年度 RI会長 パウロ V.C. コスタ

第423回例会 平成3年3月5日(火)晴

◇ "それでこそロータリー"

◇ 出席報告

会員 68名 出席52名
出席率 76.47%
前回 2月26日 (修正出席率)95.59%

◇ ビジター紹介 7名

◇ お誕生日祝福

谷口夫人(3/1)、白井夫人(3/2)
水野(民)夫人(3/6)

◇ ニコボックス

佐野 寛君 松坂屋で個展を開催する事が出来ました。会員の皆様方において下さいましてありがとうございました。

成田 良治君 昨日は、名古屋名北RC10周年記念例会に出席しました。すばらしい10周年でした。来年の当クラブの10周年の参考になりました。

鷲野 義明君 同上及佐野先生、個展及ニコボックス御苦労さまです。

小杉 啓彰君 先週は失礼しました。

久保田 皓君 ホームクラブごぶさたしました。

菊池 昭元君 早退させて頂きます。

水野 民也君、白井 基久君、谷口 暢宏君 夫人誕生日祝い。

吾郷 正夫君 結婚記念日祝い。

◇ 鷲野幹事報告

1. ポリオ・プラス記念テレホンカード希望される方はNo.1~10までございますので希望No.をお書き頂き事務局までお申し込み下さい。
2. 抜萃のつづりがきておりますのでお帰りにお持ち下さい。

◇ 米山奨学生 張君挨拶



2年間米山奨学生として、米山奨学会、カウンセラーの大口先生及びロータリアンの皆様大変お世話になり、誠にありがとうございました。

米山奨学金のおかげで、すばらしい環境の中で先生方のご熱心なご指導をうけ、勉学及び研究に専念でき又、皆様の激励のおかげで順調に論文を完成し、法学博士の学位を修得できました。

今後、日中友好のかけ橋としてロータリークラブの様に国際間の理解と親善と平和及び国際的な社会奉仕に精一杯努力していく所存であります。何分今後共一層の御指導、御鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

ありがとうございました。

◇ 成田会長挨拶

地価の高騰が諸悪の根源と言われながらも、国の土地に対する政策が、あまりにもおそまつと言わざるを得ない。

その時、その時の問題に対して、付け焼刃的で、根本的な解決とならないことが多過ぎる。今回新たに設定された新土地保有税(地価税)も、いわゆる、骨ぬき税となったように、

いつの間にか理想とあまりにかけ離れたところで、政治的な解決をはかられている。

皆様もご承知のように、皆さんの住んでいる土地には四つの値段がつけられています。同じ土地が国土庁では公示価格として発表し、都道府県は基準地価を、又国税庁が相続税評価の時に使う路線価、更に地方自治体は資産税評価額であります。これを称して、一物四価と言っておりますが、この価格とは別に売買価格がありますので、正式には一物五価と言わなければいけないかも知れません。更に経済企画庁は「地価指数」の創設を検討しています。90年版土地白書によると個人、法人の所有者4,820万人に対し、売買物件は226万件とわずか4.7%、然も1個人、法人が数回売買していることを考え合わせると、それ以下の%となります。

この売値が高い価格だからといって私達の住んでいる土地の評価も上がり税金も高くなっています。

今年の路線価は全国平均38%名古屋市の最高99.3%UPであります。資産評価税も名古屋市平均23.7%UPと言われています。

税金はとれるところからとれ、と言わんばかりの土地税制、検討の必要があると思われるのですが如何もののでしょうか。

◇講演

“金融の自由化雑感”

会員 今井 浩壺 君



「金融の自由化」という言葉をよく耳にされるとと思います。一般の社会経済活動においては、自由な商売・競争は極めて当たり前で「何をいまさら」の感を抱かれるかも知れませんが、銀行界では大騒動となっております。と同時に金融の自由化は経済活動に多大な影響を与えることとなります。

金融の自由化は金利の自由化と業務の自由化の二つに分けられます。

金利の自由化は60年10月に10億円以上の定期預金について自由化されたのを皮切りにスタートし、着々とそのステップを歩んできております。今後については、詳細未定の部分

もありますが、本年4月にSMMCが預入額50万円まで(現在は100万円)、本年秋には大口定期預金の預入額が300万円に(現在は100万円)それぞれ引下げられる見通しであり、さらに、来春には普通預金など流動性預金についても自由化しその仕上げを行うべく検討されております。この結果、銀行はコスト・アップを吸収し収益確保のための行動改革を余儀なくされ、お客様にとっては自らの責任で金利動向を判断し金利リスクをとっていただくこととなります。

次に、業務の自由化です。現在は、銀行・信託・証券・保険などと金融の業務が業態ごとに細分化されておりますが、例えば、私募債・ローン債権信託といった新しい商品が開発され、現在の業態区分に合わないあるいは、現在の業態のままでは円滑な金融機能を提供できないといった問題が出てきたため、業務の在り方を見直そうという動きであり、金融制度調査会など政府機関で検討されており本年秋にも方向性が示されようとしております。

金融の自由化に関連し、BIS規制(自己資本比率規制)にも触れておかねばなりません。これは銀行の健全性を維持するために92年度末に自己資本比率を8%以上としその後8%を下回ることができない、という国際的な規制です。銀行はこれまで8%の目標達成に向けて多額のファイナンスを繰り返して比率を改善してまいりましたが、昨今の株価環境の下ではそれが困難なため、資産の圧縮・不採算取引の見直しにより、8%の達成を図ろうと行動しております。新聞によりますと、アメリカではリセッションの要因としてクレジット・クランチ(銀行の貸し渋りによる金融逼迫)が挙げられるほどの影響が出ているようです。

支店経営のかじ取りが難しい時代に遭遇し責任の重さを痛感しております。

◇新クラブ創立のお知らせ

クラブ名称	名古屋名南ロータリークラブ
創立総会	平成3年2月19日
例会日時	火曜日 午後6時30分～7時30分
例会場	名鉄グランドホテル
スポンサークラブ	名古屋東南ロータリークラブ
事務局	名鉄グランドホテル13階307号室
	T E L 586-2043
	F A X 586-2054

◇次回例会(3月12日)

講演 “スポーツあれこれ”

中日新聞事業局次長

西川 順之助 氏 (紹介 大谷君)

◇次々会例会(3月19日)

委員会報告